

ガス腐食試験による 電子デバイス評価

電子部品・めっき製品等の環境耐久性評価、分析試験
使用環境の多様性から、
高い信頼性・耐久性が要求されている
車載用電子部品やめっき製品について、
ガス腐食試験により信頼性・耐久性評価を実施します。

代表的な試験規格

環境試験方法―電気・電子―第2-60部：混合ガス流腐食試験（試験記号：Ke）	JIS C 60068-2-60 IEC 60068-2-60
めっきの耐食性試験方法	JIS H 8502
バテル研究所	Class2～4

「市場で規格されている試験すべてに対応可能」



ガス腐食試験機：KG-200外観



ガス腐食試験装置内イメージ

項目		条件
試験条件		1種～4種混合
ガス濃度範囲	H ₂ S	10ppb～500ppmまで 任意の濃度に 設定可能
	SO ₂	
	NO ₂	
	Cl ₂	
温度範囲		25～50℃
湿度範囲		60～95%RH
試験槽寸法（mm）		400H×400W×500D

※デシケータなどを使用したばっ気試験に関しても
対応可能ですので、お気軽にお問合せください。

試験実績（一例）

- 自動車ヘッドライトユニット
- 電子基板
- コントロールユニット
など

2022年4月～

ガス腐食試験機2台増設

材料変化に関する調査～考察まで
ワンストップで実施。
試験槽寸法：1000H×740W×760Dの
大型試験槽導入！